

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月9日から2004年8月14日の週

## 目次

### 週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	2
台湾	3
シンガポール	3
フィリピン	4
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月9日から2004年8月14日の週

## 週間ハイライト

### 国際

#### IT

- **第二四半期の世界のDSLポート出荷数は前期比200万減少し1200万となる。**DSLはケーブル・ブロードバンドより急速に成長しているが、第二四半期は調整局面となった。

#### ハードウェア

- **DRAMの価格は家電製造会社で在庫がつみ上がり下落基調。**DRAMはDVDレコーダーと平面テレビに利用されている。256メガビットのDRAM価格は6月比で3.8%下落した。

#### 半導体

- **多くのパソコン製造会社はインテルの低速ペンティアム4やAMDのアスロンXPチップ等の低価格チップを利用。**AMD製品は中国、インド、東欧市場で価格競争力をつけている。
- **ハイニクス半導体の債権者はジュネーブのSTMマイクロエレクトロニクスと中国に20億米ドルを投じてチップ工場を設立することを承認。**当初投資金額は両社共に5億米ドル。

### 韓国

#### インターネット

- **韓国では携帯インターネットの接続が来年から10倍早くなる。**韓国自前のワイプロ・サービスによるもの。韓国情報通信省は来年2月に2-3のワイプロ免許を発行する見込み。
- **韓国のインターネット人口は今年上半期で3000万人に達した。**商業化後10年にして普及率は68%となった。インターネット人口は昨年末比で150万人増加し普及率は2.7%上昇した。

#### 通信

- **韓国第二位の固定電話回線運営業者であるハナロ・テレコムの上半期純利益は850万米ドル。**売上高は6億1800万米ドル。ハナロの固定電話回線市場占有率は4.9%。

### 中国

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月9日から2004年8月14日の週

## ハードウェア

- 中国最大のパソコン製造業者レノボは基本装備のパソコンを 366 から 732 米ドルで販売。部品供給の ADM、VIA テクノロジー、マクスター等から特別条件を引き出し低価格化を実現した。

## インターネット

- トム・オンラインはスポーツに特化した携帯電話用コンテンツ・プロバイダーで北京に本拠を置くトレジャー・ベースを買収。買収金額は 6440 万米ドルに上る模様。下半期から収益に寄与する。

## モバイル/無線通信

- チャイナ・モバイルは携帯電話画像サービス供給のソフ・ドット・コムを不当販売で 1 年間の取引停止とした。先週はチャイナ・モバイルがシノを不適切サービス無料提供で取引停止としている。

## 通信

- チャイナ・ユニコムは中国で最高速の携帯電話データ・ネットワークを構築したが顧客数は伸びず。顧客数は想定した 5000 万の半分以下。需要を喚起するデータ・アプリケーション等が不足。

## メディア、娯楽、ゲーム

- 中国のオンライン・ゲーム運営業者シャングダ・インターアクティブの第二四半期決算は売上高が前年同期比で倍以上となり 3650 万米ドル。顧客数は前期比 16.8%増の 798,000 人。

## 台湾

### 半導体

- ウィンボンド・エレクトロニクスの第二四半期決算は純利益が 5280 万米ドル。チップの売上高増とインフィネオン・テクノロジーとの技術契約が貢献した。第三四半期もチップ売上高増を見込む。
- 台湾半導体製造 (TSMC) とユナイテッド・マイクロエレクトロニクス (UM) は 7 月に過去最高の売上高を記録。TSMC の売上高は前年同月比 31%増の 6 億 7930 万米ドル。UM は同 60%増。

## シンガポール

### インターネット

- インターネット・コミュニケーション・サービス・プロバイダーのパシフィック・インターネッ

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月9日から2004年8月14日の週

トの第二四半期決算は140万米ドルの純利益。売上高は前年同期比3.1%増の2,500万米ドル。

半導体

- ソフトウェア会社のBEDDはシンガポールの出生率低下に乘じBEDDという携帯電話結婚相手の出会いサイトを開設。中央データベースではなくブルートゥース小範囲無線技術を利用する。

通信

- シンガポール・テレコム<sup>1</sup>の第二四半期純利益は特別利益計上前で前年同期比16%増加。前年同期は郵便部門と電話帳部門の売却で4億200万米ドルの特別利益を計上した。

## フィリピン

通信

- フィリピン長距離電話の携帯電話部門であるスマート・コミュニケーションズ等はマイクロ・プリペイド・カード導入以来加入者が飛躍的に増加。最低金額は0.5米ドルから。

## 米国/カナダ

ハードウェア

- カナダのリサーチ・イン・ムーション (RIM) は携帯用情報端末のブラックベリー加入者が2004年末には200万に達すると発表。米国、香港、豪州の中小企業からの需要が旺盛。

インターネット

- グーグルの引受業者は新規公開に疑問をささむ。技術的な問題で機関投資家の入札用ウェブサイト開設が1週間近く遅れた。主幹事はCSFBとモルガン・スタンレー。
- イーベイは項目別広告のクレイグスリストの25%株式を取得。クレイグスリストは1995年設立で45項目に分類し一般人が売りたい商品の広告を出す。市場規模は2004年で5億200万米ドル。

メディア、娯楽、ゲーム

- CDとDVD兼用機器の販売は法的及びライセンス上に障害で頓挫。レコード会社は3年間にわたる売上の不振から立ち直りつつあった。CD/DVDの発売開始は来年年初に延期される見込み。

モバイル/無線通信

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月9日から2004年8月14日の週

- 米国の携帯電話用コンテンツ・プロバイダーのインフォマッチと英国の携帯電話用メッセージ・サービスのモバイルウェイは合併を発表。今期の売上高は合計で1億米ドルを上回る見込み。

ソフトウェア

- ウィンドウズXPの欠陥修復で何かをすると約束し2年以上が経過しマイクロソフトはウィンドウズ史上最大の修復ソフトウェアのサービス・パック2を出す予定。ウィルスからの防御が目的。
- アップル・コンピューターはリアル・タイム動画像創造可能な新ソフトウェアの出荷を開始。廉価版ビデオ編集ソフトウェアも発表した。価格はそれぞれ299米ドル及び1,299米ドル。

## 欧州

モバイル/無線通信

- デンマークの携帯電話運営会社 TDC は低価格サービスを導入。英国のイージー・グループと提携しイージーの商標名を使用し欧州12ヶ国で展開する。競合相手はボーダフォンとTモバイル。

通信

- フランス・テレコムとカナル・プラスは共同のケーブル資産をシンベン・グループ主導の共同体に6億1380万米ドルで売却。カナル・プラスはビベンディの有料テレビ部門。